

令和6年度学校評価報告書

令和7年3月10日

北海道教育委員会教育長 様

北海道奈井江商業高等学校長 山 田 仁 樹 印

次のとおり令和6年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

- (1)基礎的・基本的な知識と技能を確実に身に付け、主体的に学ぶ生徒を育成する。
- (2)基本的な生活習慣を身に付け、望ましい道德心、正義感、責任感、規範意識、自律心をもって行動する生徒を育成する。
- (3)命の大切さを自覚し、他者への思いやりや感謝の気持ちを身に付けた生徒を育成する。
- (4)高い進路意識をもち、自己実現を図る能力と態度を身に付けた生徒を育成する。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果（４段階）	学校関係者評価の結果（４段階）
学習指導	「きめ細やかな学習指導に関わってＩＣＴ機器等を活用した授業の取組がされているか」に対する評価平均が3.1と更なる改善が必要となっている。観点別評価の実施については、3.5と評価が0.3ポイント上がっている	基礎・基本が確実に身に付くよう指導の工夫・改善が図られており、資格取得や、生徒一人ひとりを大切にしたいきめ細かな学習指導に良好な評価を得ている。
改善方策	・生徒が学ぶ喜びを実感し、学習意欲を持続させることができるような指導方法についての工夫に努める。 ・ＩＣＴ機器等の活用については、今年度も引き続き悪天候時のオンライン授業で積極的に取り入れており、個々の生徒へ更なるきめ細やかな学習指導の充実に努める。	
生徒指導	「問題行動の早期発見と予防策が日常的に行われているか」に対する評価平均が昨年度より0.1ポイント上がって3.3であったことから、日頃からの個々の生徒へのきめ細かな指導がされているものと判断できる。	ＳＣ・ＰＴや教員との面談機会を増やし、個々の生徒が抱える様々な悩みや心身の健康状態などを把握し、豊かな心を持った生徒を育てようとしている姿勢に高い評価を得ている。
改善方策	・家庭との連携を密にするとともに、生徒たちの心に染みる指導に徹する。 ・全教職員が共通理解と協力のもと、計画的・継続的に組織的な指導が行われるよう努めていく。	
進路指導	「進路決定に関して保護者との面談等が適切に行われているか」に対する評価平均が昨年度より0.1ポイント上がって3.3であったことから、保護者と連携した具体的な指導がなされていると判断できる。	家庭と連携し、生徒一人ひとりの進路指導に取り組むなど、進学・就職ともに十分な結果が出ているとの高い評価を得ている。
改善方策	・学年間との連携を密にするとともに、指導のねらい等を明確にするなど、生徒のキャリア形成につながる効果的な指導に努める。	
健康安全	「生徒の欠席や遅刻等に関して家庭と連携がとれているか」について3.6と高い評価であった。また、「生徒に関する健康調査・健康相談が適切に行われているか」に対する評価平均が3.6と、感染症対策や日常的な健康管理の徹底が図られている。	外部機関と連携した「安全教室」や「1日防災学校」などの実施などを通して、危機管理能力の向上などに努めていることに好評価を得ている。また、日々の健康管理にも、組織的な対応がなされているとの評価を受けている。
改善方策	・火災・地震時の避難訓練だけでなく、日常的にあらゆる災害を想定し生徒自らが命を守る意識を高め、具体的な行動をとることができるよう努める。	
公表方法	・学校評議員会、ＰＴＡ役員会にて公表 ・学校ホームページに掲載	